

# オレンジカフェなめがわ

毎月第4金曜日の13時～15時に「オレンジカフェなめがわ」を開催しています。  
オレンジカフェとは、「認知症の方とご家族、地域の方や当院専門職などが気軽に集い交流と活動をする場」です。

「オレンジカフェなめがわ」では茶話会だけではなく各専門職によるミニ講座もあります。先月は「特定健診について」というテーマで、看護師がミニ講座を行いました。参加者の皆さんと一緒に、健康診断の内容や受診の大切さを学びました。

7月のオレンジカフェは7月25日(金)に「詐欺対策をしよう!」というテーマで行います。途中参加、途中退席も出来ますのでご興味のある方、お悩みのある方、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

(※参加費として100円をいただきます。コーヒー、お茶を用意してお待ちしております。)

## ～今後の予定～

### 【日程】

7月25日(金)

8月22日(金)

9月26日(金)

### 【ミニ講座】

詐欺対策をしよう!

作ってみよう! 季節の飾り

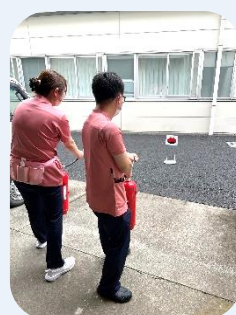
インフルエンザワクチンについて



## 自衛消防訓練

令和7年6月24日(火)に自衛消防訓練を実施しました。

新入職者を中心に消火訓練、通報訓練、避難・誘導訓練を行いました。病院では1年に2回、自衛消防訓練の実施が義務付けられています。有事の際には患者さまの安全が確保できるように努めてまいります。



## 6/6 行事食(6/1 開院記念)



ご飯 さわらのアクアパッツァ  
焼きベーコンのポテトサラダ  
コンソメスープ ケーキ

## 編集後記

七夕の季節ですね。願い事は多数あれど、叶うのはごくわずか……。そもそも七夕は芸事の上達を願うのが本来の意味だそうです。

私も、日々の専門業務をより精進するため、研鑽に励みたいと思います。願いを叶えるのは織姫と彦星じゃなくて、自らの努力なのではと思う今日この頃です。

広報委員 ひぐち

※個人情報保護の観点から、氏名の表記はひらがなとさせていただきます。



埼玉森林病院のホームページ <https://www.kokoro.or.jp/saitama/>



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 704  
TEL0493-56-3191 FAX0493-56-4831



## 山賀新理事長挨拶

このたび、理事長に就任いたしました山賀 雅之でございます。日頃より当法人の活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当法人は、滑川町において48年前に精神科病院 埼玉森林病院を開設し、その後、サテライトクリニックとして森林公園駅近くに森林公園メンタルクリニック始め、介護老人保健施設いづみケアセンター、居宅介護支援事業所いづみ、就労継続支援B型事業所作業所ハーモニー・シンフォニー・第二シンフォニーとして3か所、グループホーム森の家、精神科に特化した訪問看護ステーション森林と訪問看護ステーションこころの2か所、特定・一般相談支援事業所なめがわ、就労定着支援事業所シンフォニー、定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所森林、リハビリデイサービスなめがわ、計12種・15の事業所を展開してまいりました。これまで、多くの患者さま、ご利用者さまに寄り添い、安心して療養・生活ができる環境を提供することを使命としてきました。

長年にわたり、精神科医療と介護福祉の分野で地域に根ざした活動を続けてこられたのは、職員一人ひとりの献身的な努力、そして地域の皆様の温かいご支援の賜物です。私たちは、患者さま・利用者さまが自分らしく生活できるよう、医療・介護・福祉の連携を強化し、質の高いサービスの提供に努めてまいります。

これからの時代において、医療・福祉のあり方はさらに多様化し、個々のニーズに合わせた柔軟な対応が求められます。当法人は、新しい課題に挑戦し続け、時代の変化に適応しながら、地域社会に貢献できる法人を目指してまいります。特に、精神科医療においては、患者さまが社会とつながりを持ち、自立した生活を送るための支援を充実させることが重要であり、その役割を果たすべく尽力してまいります。

今後も、職員一同、誠実な姿勢で業務にあたり、皆様の信頼に応えられる法人運営に努めてまいります。地域の皆さまとともに歩みながら、より良い社会づくりに貢献していきたいと思っておりますので、引き続きご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

令和7年7月  
医療法人 昭友会  
理事長 山賀 雅之

# 重度認知症デイケア 和～なごみ～ 外出活動

重度認知症デイケア 和～なごみ～では、近隣への「外出活動」を行っております。外出活動を通して、利用者さまに季節を感じていただけるよう、四季折々の花々を散策しながら愛でております。

4月は桜を見に「小江川 1000 本桜」「嵐山花見台工業団地」「都幾川桜堤」へ、藤や牡丹の花を見に「箭弓稻荷神社」へ、6月は紫陽花を見に「金泉寺」に出かけてきました。ぽかぽか陽気の散歩日和の日には、「谷津の里」や近隣の公園にも散策へ出かけました。出かけた先でサイダーやジュースをみんなで飲んだり、四葉のクローバーを探したりして過ごしました。

デイケアにご興味がありましたら、お気軽にお電話ください。

電話番号:0493-56-3191(埼玉森林病院 デイケア和～なごみ～)



## リハビリテーション活動 ～いきいきクラブ～

リハビリテーション課の活動では、「いきいきクラブ」というプログラムを実施しています。今後地域での生活を想定して、小集団活動を通しての仲間作りや楽しみの共有、外出プログラムを通して社会性の獲得を目指しています。

活動内容は参加者同士で意見を出し合って決めています。活動期間は2ヶ月間を1クールとし、4～5月は「春を見つけに行こう」をテーマに定め、お花見やいちご狩り、ピクニックに行きました。

外出に行く際はスケジュールや持ち物、気を付けることなどを事前に話し合います。久しぶりの外出で緊張される方もいらっしゃいましたが、皆さんとても楽しまれている様子が見られました。また、ただ行って楽しむだけでなく、外出の際は社会のルールが守れているか、予算内で買い物ができているか、退院後の生活に必要なことの確認を行います。

活動を通して、入院生活中にはできなかったことができることで自信がついたとおっしゃる方もいました。また、楽しかったことを参加者同士で共有されてもいました。

今回は「梅雨」をテーマにプログラムを実施する予定です。参加される皆さんの今後の生活がより良くなるようプログラムを実施していきます。



## 熱中症対策

毎年7月、8月は熱中症予防強化月間です。

熱中症は高温多湿な環境下で、発汗による体温調節などがうまくはたらかなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく屋内でも発症し、場合によっては死に至る可能性のある重篤な病気ですが、適切な予防・対処を行えば発症・重症化を防ぐことができます。



### <熱中症を予防するためのポイント>

- ① 暑さを避けましょう  
涼しい服装、日傘や帽子的着用、またクーラーを積極的に活用しましょう。  
高齢者、こども、障害者の方々は特に体温調整が難しくなりやすいです。
- ② のどが渇いていなくてもこまめに水分・塩分をとりましょう  
特に高齢の方は、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。  
また、体に熱がたまりやすく、循環器系への負担が大きくなります。  
1日あたり1.2Lを目安に入浴前後や起床後もまず水分・塩分補給を。
- ③ 暑さに関する情報を確認しましょう  
身の回りの気温・湿度・暑さ指数を確認しましょう。熱中症警戒アラートも活用できます。  
発表時には、外出をなるべく控え、涼しい場所で過ごしましょう。

体調に異変を感じた際は、救急安心センター事業#7119で専門家からアドバイスを受けることもできますし、無理をせず救急車を呼ぶことも検討してください。

以下のフローチャートも参考にしてください。

